桂カレッジ　春期講習のご案内

2月度速報版　講習期間　3/20（水）～4/6（土）

中高生必見。第１回定期テストは１年間の中で最も点数が取りやすい！

重要!

5～6月に実施される第１回定期テスト（１学期中間テスト）は、１年間の中で最も難易度が低いテストです。
その主な理由を、以下にまとめてみました。

第１回定期テストはここが違う！

①学年の初めなので、どの教科も基礎的な内容が多い

教科書の初めの単元は、どの教科も基礎的で難易度の低いものが大半です。したがってテストの難易度も低くなる傾向があります。しっかりと対策をしていればかなりの高得点も夢ではありません。

②始業式・入学式から第１回テストまでは、実質１ヶ月！　試験範囲がかなり狭い

年5回定期テストを実施する学校は、第１回テストが5月下旬。それまでの期間には G.W.があり、その他の土・日曜も除くと学校の授業日数はたった30日ほど。そのため試験範囲は他の回のテストに比べて狭くなります。

③実技教科のテストがないため、主要5教科だけに全力を注ぐことができる

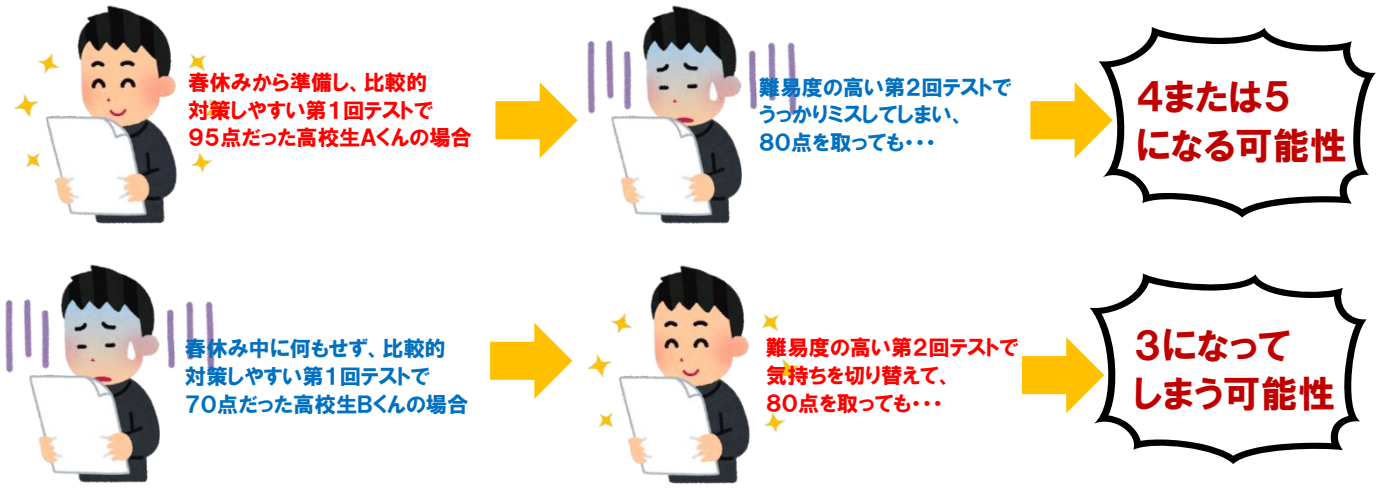
第１回定期テストには実技教科テストが実施されない、もしくは１教科のみという学校がほとんど。そのため実技教科の暗記作業に大量の時間を取られることがなく、余裕を持って5教科の対策を進められます。

④春休みは宿題が少ない？　その余裕を先取り学習にまわした者が高得点を取れる

学年の変わり目である春休みは学校からの課題が少なめ。浮いた時間を遊びに使うか、4　月以降を先取りする学習に使うかで、新学期の理解度に大きな差が生まれます。

点は取りやすい時に取っておく！戦略的な考えが１年間の評定を左右する

裏を返せば、第2回以降のテストは難易度も上がり、テスト範囲も広く、実技教科のテスト対策もしなければならないということ・・・。**つまり第１回定期テストで高得点を取っておけば、たとえ第2回以降の定期テストで多少点数が伸び悩んでも、評定で4や5を取りやすくなるのです。**取れる可能性の高い時にきちんと得点しておくという戦略的な対策が重要です。
しかも、対策しやすい第１回テストで高得点を取れば、「第2回も頑張って4以上を目指そう」という気持ちにつながります。逆に、第１回テストで得点できなかった場合は「4は無理なのでもう3でいいか」という気持ちに繋がってしまいます。
春休みは他の長期休暇と比べ、年度の節目であることから宿題もほとんど無く、「やることがない」と感じる生徒も多いものです。**しかし学校再開後の新学期は、新しいクラス・友達に慣れないため学習が不安定になりがちな時期です。**新学年で出遅れずに他の生徒に差をつけるためにも、この春休みに新学年の学習内容をどんどん先取りして、有効活用していきましょう。



恒例の新年度入会者応援キャンペーンを実施　この機会をお見逃しなく！

期間中に入会された場合 入会金（通常21,000円）を 半額

ご紹介していただいた方には図書カードを 1,000円進呈

※適用期間　2/1（木）～4/6（土）　※ご紹介による入会でない場合でも、期間中であれば入会金無料が適用されます。

お申し込みにつきましては、3月上旬に送付の「春期講習のご案内・3月度版」「春期講習参加申込書」をご参照ください。